

# 社会資本総合整備計画

庁舎及び大貫駅周辺地区都市再生整備計画

平成24年3月

千葉県富津市

# 都市再生整備計画

ちょうしゃおよ おおぬきえきしゅうへん ちく  
庁舎及び大貫駅周辺地区

ちばけん ふつつし  
千葉県 富津市

平成24年3月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

|       |                     |      |                     |     |                                     |    |          |
|-------|---------------------|------|---------------------|-----|-------------------------------------|----|----------|
| 都道府県名 | 千葉県                 | 市町村名 | 富津市                 | 地区名 | ちようしゃよ おおめきえきしゆうへんらく<br>庁舎及び大貫駅周辺地区 | 面積 | 1,304 ha |
| 計画期間  | 平成 24 年度 ~ 平成 28 年度 | 交付期間 | 平成 24 年度 ~ 平成 28 年度 |     |                                     |    |          |

### 目標

- 大目標:安全と安心を実感できるまちづくり
- 目標1 安全・安心な生活環境基盤づくり
- 目標2 利用しやすい公共施設づくり

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

・富津市は、昭和46年4月25日の3町合併により「富津町」となり、その後市制施行により昭和46年9月1日に「富津市」となった。そして、まちづくりの基礎となる都市計画も旧3町の個々の形態を維持し、旧富津町は線引き都市計画、旧大佐和町を非線引き都市計画、そして旧天羽町を都市計画区域外とし、南北に長い市域の中で複数の都市計画が混在している。

・そうした中でこれまで市では、旧まちづくり交付金制度の施行以降、これら都市計画区域に対してまちづくり交付金の活用を検討し実践してきた。市内に6駅あるうち、線引き都市計画区域に属するJR内房線青堀駅を中心とした区域を設定し、平成18年度から平成22年度までの5ヶ年で整備計画を立て事業を進めた。遅れていた都市計画道路等の整備を促進し市内の幹線道路網のネットワークを確立、地域資源の有効活用と保全として古墳群についても整備を図った。そして今後は、市の第3次基本計画でも引き続き駅周辺市街地の整備を位置付けており、大佐和都市計画区域に位置するJR内房線大貫駅とその周辺の道路を含めた区域の整備への機運が高まっている。

・今回の区域の大部分は大佐和都市計画区域に属するが、非線引き都市計画であり住宅が点在し、土地区画整理事業も無いため整形された道路も少ない。平成13年に策定した「富津市幹線道路網計画」では、当該区域の中央部に幹線2号とする市の南北を結ぶ路線の位置付けがあるが整備が進んでいない。このように、地域の特性によって生じている問題と合わせて、広域的な幹線道路網の整備にも努めていきたい。

・一方、平成25年4月1日には、市役所庁舎の隣に消防本部が富津出張所との統合に合わせて移転するため、今後の緊急車両の移動ルートの見直しを行っている。これについては、前述後段の幹線2号の整備が緊急車両の交通の円滑化に寄与するものとする。同時に、広範囲におよび迅速な救急活動を実施するため、本郷地区方面へのルート整備や、各地区の消防救急活動等の困難区域の整備も進める。

・当該区域中央部に位置するJR内房線大貫駅は、市内全6駅のうち、2番目に利用者が多い駅であり、駅周辺の公共施設に対し、経年劣化による安全性の危惧や防犯対策の強化についての要望が多く、利用者の目線に立った施設改修が急務である。

#### 課題

- ・区域内の道路網整備については、歩行者等の安全対策として歩道設置や交通円滑化のための交差点改良等が必要である。
- ・消防防災センター移転に伴い、緊急車両が円滑に活動できる道路環境が必須であることから、交通円滑化に資する路線整備や活動困難地域の解消が必要である。
- ・大貫駅周辺の施設整備については、利用者への安全性及び利便性への配慮から、駐輪場の利便性向上と地下歩道及び東口駅前広場の安全な空間づくりが必要である。

#### 将来ビジョン(中長期)

・富津市都市計画マスタープラン(平成10年3月策定)においては、「固有の地域風土の中に、新たな生活文化と地域活力が生まれるまち」を将来像に、土地利用の適正な誘導及び固有の緑地資源、臨海部の海浜緑地の保全を図る地域振興を目指すとしている。

・第3次基本計画での重点課題の1つである、「安全・安心なまちづくり」については、自然災害への対応や施設の耐震化を念頭に置き、安全で安心して暮らせる地域環境づくりを整備するとしている。

### 目標を定量化する指標

| 指 標       | 単 位 | 定 義             | 目標と指標及び目標値の関連性 |        | 目標値  |        |
|-----------|-----|-----------------|----------------|--------|------|--------|
|           |     |                 | 従前値            | 基準年度   | 目標年度 |        |
| 道路の満足度    | 点   | 道路の整備に対する満足度    | -0.42          | 平成21年度 | 0    | 平成28年度 |
| 地下歩道の通行者数 | 人   | 大貫駅地下歩道の1日の通行者数 | 904            | 平成23年度 | 990  | 平成28年度 |
| 駐輪場の満足度   | 点   | 大貫駅駐輪場の利用者の満足度  | -0.81          | 平成23年度 | 0    | 平成28年度 |

## 都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針   | 方針に合致する主要な事業   |
|---|--|
| <p>整備方針1(市民の生活環境基盤の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者及び自転車利用者の安全性を確保するための路線整備を行う。</li> <li>・緊急車両等の迅速な活動を可能にするため、交通処理上の問題を抱える路線を整備する。</li> <li>・照明の不足やバス停ベンチの破損等による安全性及び利便性の低下を防止するため、大貫駅東口駅前広場の整備を行う。</li> </ul> | <p>道路(基幹事業)、事業活用調査(事業効果分析調査)(提案)</p>   |
| <p>整備方針2(利用者の目線に立った整備による利便性の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝夕問わず安心して通行ができ、湧水による転倒の危険性を防止するため、大貫駅地下歩道の整備を行う。</li> <li>・盗難防止及び降雨時にも利用ができるように、大貫駅駐輪場の整備を行う。</li> </ul>  | <p>道路(大貫駅地下歩道)(基幹事業)、地域生活基盤施設(大貫駅駐輪場)(基幹事業)、高質空間形成施設(地下歩道防犯対策照明)(基幹事業)、地域創造支援事業(地下歩道防犯カメラ、塗装)(提案)、事業活用調査(事業効果分析調査)(提案)</p> |
| <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付期間中の円滑な事業推進と、目標に向けた効果を上げるため、各事業の横断的な協議・調整を図るとともに、進捗状況を検証し事業計画の適切な管理に努める。</li> </ul>  |  |



都市再生整備計画の区域

庁舎及び大貫駅周辺地区(千葉県富津市)

面積

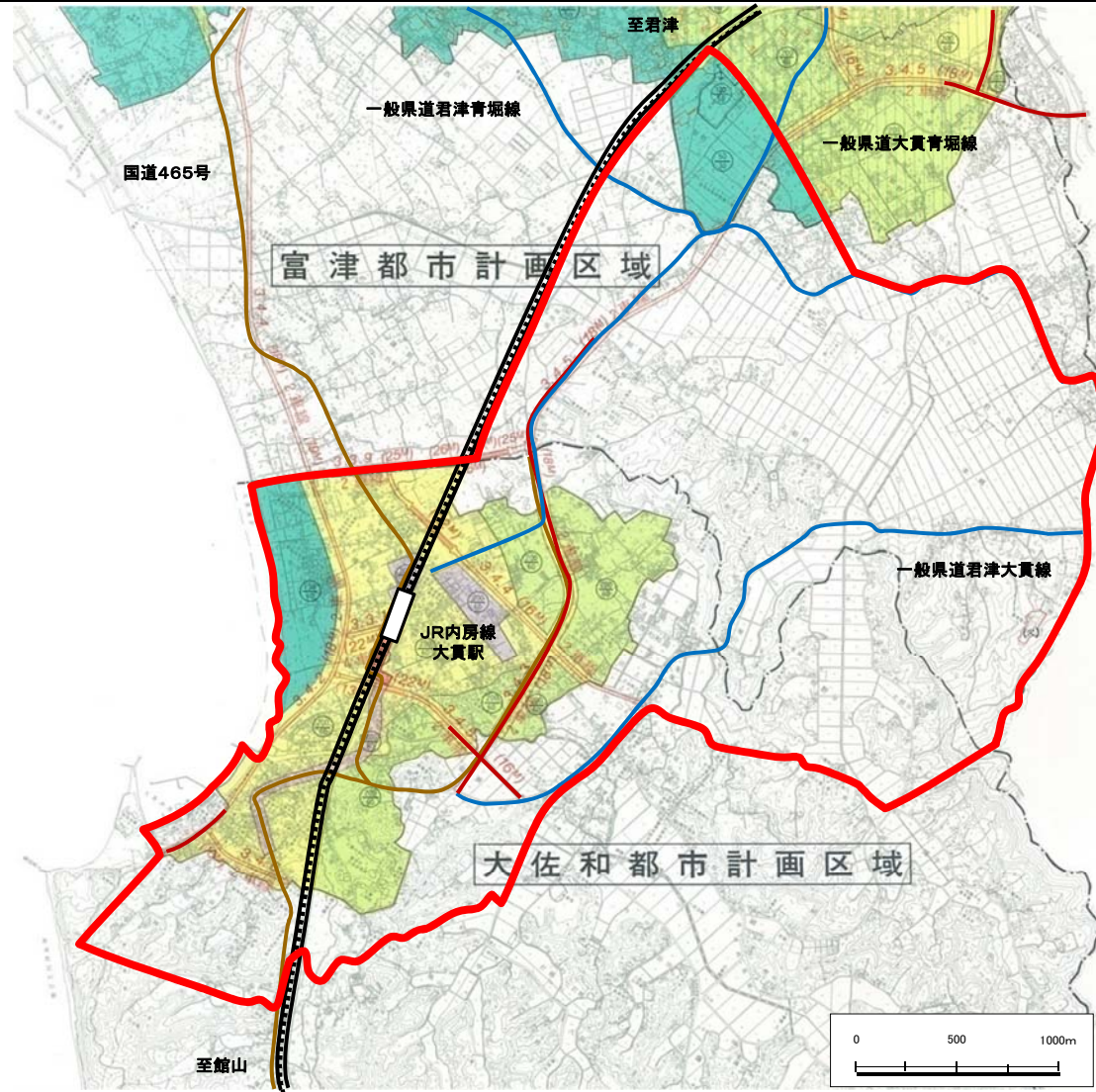
1,304 ha

区域

富津市本郷、前久保、岩瀬、千種新田の全部と篠部、上飯野、下飯野、二間塚、小久保、西大和田、相野谷、中の各一部



| 凡 例 |              |
|-----|--------------|
|     | 計画区域         |
|     | 国道           |
|     | 一般県道         |
|     | 鉄道(JR内房線)    |
|     | 都市計画道路(整備済み) |
|     | 都市計画道路(施工中)  |
|     | 都市計画道路(未整備)  |



## 庁舎及び大貫駅周辺地区(千葉県富津市) 整備方針概要図

|    |                  |        |               |       |        |   |     |        |
|----|------------------|--------|---------------|-------|--------|---|-----|--------|
| 目標 | 安全と安心を実感できるまちづくり | 代表的な指標 | 道路の満足度 (点)    | -0.42 | (21年度) | → | 0   | (28年度) |
|    |                  |        | 地下歩道の通行者数 (人) | 904   | (23年度) | → | 990 | (28年度) |
|    |                  |        | 駐輪場の満足度 (点)   | -0.81 | (23年度) | → | 0   | (28年度) |

